



自分づくり&地域デビューをめざして

シニア ボランティア研修会



去る2月27日（金）、「自分づくり&地域デビュー」シニアボランティア研修会をアーバンポートホテル（鹿児島市小川町）で開催し、149名が参加しました。参加者は、ボランティア育成状況や市民活動団体の現状を学び、地域デビューを果たすための新たな自分発見ができたことと思います。

■中村 洋志様の講演

県教育庁社会教育課長等を歴任され、現在星ヶ峯幼稚園長の中村洋志様が「今こそ、地域デビューを」～歳を重ねるごとに美しく～と題して講演されました。内容は、大きな変革の中で、超少子・高齢社会の進行と総人口の減少、グローバル化の進展、環境保全・自然との共生の課題、価値観と生活スタイルの変革と多様化、市町村合併と地方分権への対応、共生・協働による地域社会づくりの必要性、青少年を巡る問題、国内外の政治・経済状況等についてわかりやすくお話を伺いました。また、「団塊世代」の人々を中心としたシニア世代が、今までの経験を生かし「新たな学び」の中で地域社会の発展のために尽くしてほしいと激励されました。



中村洋志様

■福宿 玲子様「大型布絵本」によるボランティア活動

40年近く紙芝居を使った子育てボランティアとして活動されている、「語いもんそ会」代表の日置市東市来町の福宿玲子様は、大型布絵本を使って、「ふるさとの民話・茂助じいさんと古ぎつね」を鹿児島弁で実演していただきました。参加者は、大きな布に民話を手書きの絵で表現され、鹿児島弁による発表に感銘を受けました。



福宿玲子様

■室之園 正様の「障がい者対象のパソコン講座」

パソコン等の情報機器を使って、障がい者の学習支援を中心に活動している特定非営利活動法人（NPO法人）イーライフステーションを4年前に設立され、自ら車椅子生活で活躍されている代表の室之園正様に「障がい者対象のパソコン講座」を通じた社会貢献活動について発表していただきました。特に、福祉施設や公民館等での映画会やパソコン教室は楽しく、やりがいのある活動で、学習した高齢者や障がい者を中心としたシニア世代が技術を高め地域社会の発展に尽くされることへの期待を述べられました。



室之園正様

■上奥 能弘様の「篤姫観光ガイド会」

観光協会や商工会議所を中心に結成された「魅力ある指宿まちづくり協議会」が支援している「篤姫観光ガイド会」の副会長上奥能弘様が、シニア世代を中心とした観光ガイド活動について発表されました。会員39名は、地域の産業経済や歴史・文化を学び、2月末現在で1万件、11万人もの観光客の方がたに、指宿市の紹介をされています。発足当初は自信がなく不安があったそうですが、仲間との活動で健康を回復したり全国の人々との交流も深まり、生きがいを感じて活躍しておられる方も多く、今後、県内各地でシニア世代の活動として広がることを話されました。



上奥能弘様

■西村 美和子様の「社会福祉協議会でのボランティア育成」

平成17年7月に合併して誕生した、肝付町社会福祉協議会の福祉企画主任、西村美和子様に社会福祉協議会の活動について発表していただきました。ボランティアセンターは地域福祉活動推進の拠点として、研修会の開催や、情報誌による啓発活動など多岐にわたる活動を展開している。特に研修会修了生シニア世代のネットワークづくりに力点が置かれて、一層の社会参加活動が求められている。県内市町村社会福祉協議会に、福祉活動や子育て・高齢者支援、各種の研修、ボランティアに関することなど、気軽に相談してほしいと、話されました。



西村美和子様